

4 がっひかりごう

令和5年4月1日 輝保育園

ご入園、ご進級おめでとうございます。

今年度も保育園で過ごす一日一日を大切に、元気に楽しく過ごしていきます。初めての保育園生活がスタートしたご家庭は、色々ご心配もあると思いますが、いつでも保育士にお声掛け下さい。今年度も、子ども達、保護者、保育者が共に育ち合いながら園生活を過ごしていきたいと考えています。

【【 お願い 】】

副食費、絵本、延長保育料、体操服など、保育園を通じて購入、支払いをされる場合があります。

その際は、お釣りの無いようお願い致します。

又、複数の支払いをまとめるのはおやめ下さい。

夫々の袋に、お釣りの無いように入れて保育士に渡して下さい。



== ナース・レポート ==

予防接種表記録の記入ありがとうございます。

乳幼児の感染症の中でも重症となる病気は、予防接種で防止できることがあります。

本人の為の個人防衛であると同時に、多くの子が接種することで、集団での防衛ともなります。

予防接種と聞くと副反応が心配と消極的になっておられる方もいるようですが、現在日本で使用されているワクチンは、副反応の頻度も少ないものです。

しかし、人間の体の性質は一人一人違いますから、副反応が出る人もいます。

程度はいろいろですが、大切なことは、お子さんの体のことをよくわかっているかかりつけの医師に体調をよく診ていただき、接種が可能であるかを判断していただくのがいちばん良いと思います。

地域によっては集団接種のところもありますが、その場合には、接種会場で医師によく相談した上で、予防接種を受けるかどうか判断しましょう。

また、予防接種後の経過観察はとても重要です。

接種後はご家庭で安静に過ごしましょう。

園には接種した日付、内容をお知らせください。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

コミュニケーション（しかり方）

④ 子どもの目線に合わせてみましょう。

コミュニケーションで大切なことは、相手の目を見て、尊重する態度を欠かさずに話す、聞くことです。

子どもをしかる時に大人は、「上から目線」ではなく、メッセージを伝えやすくするために姿勢を低くして、子どもと目を合わせる事が重要です。

場合によっては、子どもの両腕を持って体を正面に向かせて話すことも必要でしょう。

⑤ 子どもが考える時間を与えましょう。

子ども自身に考えさせる時間を与え、考えた結果を言わせることも大切です。

自分の行動に責任を持たせることにもなります。

そのために時間が許す限り待ちましょう。

ただし、生活経験の少ない未就学児や小学生については、「どうすればよいのか」を教えることも必要です。

指示や命令ばかりであると、自ら考える力が育たないために、状況に応じた行動ができないような指示待ち人間ともなります。

もし、同じことを繰り返したら、「自分で～って言ったよね（約束したよね）」と確認してください。

「教育力向上福岡県民運動 ホームページ」より抜粋

こどもよす

たんぽぽぐみ
0才児



ご入園おめでとうございます。いよいよ園生活が始まります。初めての事ばかりで不安や戸惑いもたくさんあることと思います。保護者の元を初めて離れ、寂しくて悲しくて涙がたくさん流れるでしょう。しかし、そんな時に傍にいて安心できる存在になれるように、愛着の育みを第一に取り組んでいきます。これまでお家の方と築いてきた関係をこれからは保育士とも築いていきます。これから先、子ども達にとって、寂しい、悲しい、嬉しい、楽しいと様々な場面に出会ったとき、真っ先に気持ちを理解してあげられる、その思いに寄り添える存在になれるように保育していきます。この大切な時期、ご家庭で過ごすときは、是非親子の時間を大切にしてください。保育園と家庭と連携しながら、子どもさんの成長を見守っていきましょう。1年間よろしくお願い致します。

たんぽぽぐみ
1才児



今年度は、在園児8名、新入園児7名の15名でのスタートです。もうすぐ2才を迎える子から、1才になったばかりの子まで幅広くいます。1才児は、自我が芽生え、拡大していく時期です。自己主張も強くなってきます。子どもの主張、思いをしっかりと受け止める事を大切にかかわっていきます。身の回りの事を自分でしようとする事も増えてきます。自分でしたいという思いを大切に、さり気なく援助したり、方法を知らせたりして、自分で出来たという喜びを感じ、次への意欲に繋がるようかかわっていきます。保育者や友達と一緒に生活したり、遊んだりする中で、たくさんの楽しい経験をしていきたいと考えています。気になる事、困ったことなどあれば、いつでも声を掛けてください。一年間、よろしくお願い致します。

すみれぐみ
2才児



新しいお友達が増え、18人でのスタートです。4月は進級児にとっても、新入園児にとっても新しい生活が始まり、不安の多い毎日になります。そんな子ども達の気持ちをしっかりと受け止め、少しでも早く園生活に慣れ、楽しく毎日が過ごせるよう関わりを深めていきます。2才児という年齢は、自分の好きな物へのこだわりも強くなりトラブルも多くなります。友だちとのぶつかり合いを経験しながら、相手の思いに気付くことができるようになり、遊びの中で自己主張を持ちながらも、他者を受容する社会性が確実に育ってきます。お互いの思いを言葉にしなが、友だちの存在に気付けるよう見守っていきます。身辺自立の面では、食事、排泄、着脱などの基本的な生活習慣が自立できるようになります。自分で出来たという喜びを大切に、自信に繋がるよう関わっていきます。一年間、よろしくお願い致します。

ちゅうりっぷぐみ
3才児



ご入園、ご進級おめでとうございます。進級とともに乳児クラスから幼児クラスに変わり、いよいよお兄ちゃんお姉ちゃんの仲間入りです。これまでの大人との1対1の関係や5、6名程度のグループでの関わりを中心としていた生活から、より大人数での生活を新たに経験していくこの時期は一つの節目と言えます。身のまわりの事を自分でやり遂げる力や、約束を守って行動する力が求められ、友達との関わりの中で嬉しい事も悲しい事もさまざまな経験を重ねる事が発達において重要な意味をもちます。1年を通し、クラスみんなで遊んだり歌ったり「一緒だと楽しいね」の感情がたくさん感じられるようにしていくことが目標です。まずは席を覚えることから始め「自分の居場所がある」という安心感をもって過ごせるようにしていきます。

ばらぐみ
4才児



ご進級、ご入園、おめでとうございます。4才児は、友達と関わることに楽しさを覚える時期です。また、様々な遊びや生活のルールを覚え、守ろうとします。時には意見が食い違い友達とぶつかり合うこともあります。その経験を通して、相手の気持ちに気づいたり、自分たちで解決しようとする力が育まれる時期でもあります。葛藤の中で子どもたちは様々な感情を経験します。日々の中で感じたことを大人に受け止めてもらうことが、子ども達の成長の糧になります。共に成長を見守り育てていきましょう。同時に、出来ることも増えてきます。遊びの幅が広がるとどんなことにも興味津々な子ども達と、色んなことを共有し、子ども達一人ひとりの思いを大切にしながら、楽しさや喜びも分かち合っていけるよう過ごしていきます。

ひまわりぐみ
5才児



新入園児1名が増え22名でスタートしました。年長組は就学に向け、生活リズム（早起き、早寝、朝ごはん）を整え、自分のことは自分でできるように取り組んでいきます。また、この一年間はいろんなことに興味をもち、挑戦したり自分達で工夫して取り組んだり、さまざまな人との関わりを通して豊かな心を養い、生きる力を育てていきます。それに加え、友だちと協力して取り組む活動で友だちと一緒にやり遂げる楽しさや、楽しい遊びを提供したり自分達で遊びを考えたりしながら遊ぶ楽しさを感じてほしいと願っています。初めは一番大きなクラスになった喜びと共に不安や緊張もありますので、まずはそれぞれの思いを丁寧に受けとめながら、自分達で新しい生活の場を整えて活動に取り組むことで年長児としての自信や意欲に繋げていきます。



= 4月の行事予定 =

7日(金) 避難訓練

19日(水) 内科検診

21日(金) 誕生会・身体測定

25日(火) 歯科検診